

令和6年度第1回 盛岡地域福祉センター 地域密着型通所介護事業活動報告

令和6年8月末現在

1 利用状況（一日の利用定員 15名）

月	4月	5月	6月	7月	8月
登録者	24	24	24	24	22
延利用者数	194	194	182	219	203

総合事業・介護予防事業（参考）

月	4月	5月	6月	7月	8月
登録者	3	2	3	3	3
延利用者数	12	14	13	16	15

2 要介護別認定区分

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
登録者数	7	4	7	4	2

総合事業・介護予防事業（参考）

介護度	要支援1	要支援2
登録者数	1	2

3 活動報告

(1) 毎月の行事について

誕生会、選択行事、リクエスト給食、喫茶ほほえみ、移動販売、個別ドライブ

月	内 容
4	お花見会（中庭に出て、桜を鑑賞し記念撮影） 身体測定 個別ドライブ
5	春の運動会 選択行事
6	カレンダー作り 選択行事
7	歌笑会 七夕会 選択行事
8	作品作り（作品展に向けて）
9	カレンダー作り 選択行事

(2) 活動について

ア 移動販売は、昨年度大好評であったことから回数を増やし、パン屋、ヤクルト、大善ストア、ローソン門店、となんカナンの販売協力を得て、センターの一室で実施した。

イ 買い物ドライブは、利用者様から参加希望を募り、津志田ユニバースに出かけた。安全を考慮するとともに、個別に対応できるよう4月から12月までの期間を予定している。参加された利用者様からは「買い物を楽しむことができた」等の感想をいただいた。

ウ 七夕会は、感染症対策を継続し7月に利用者様及び職員で行った。たくさんの利

利用者様に余興を出していただいたことで、大いに盛り上がった。

エ 地域交流会は、感染状況を確認しながら9月に手代森小学校4年生と交流を予定している。

(3) 新型コロナウイルス感染症対応について

テーブル上のパーテーション（アクリル板）を撤去し、部屋の換気を継続した。利用者、職員のマスク着用については、5類移行後から個人の判断に委ねた。

夏季は、気温が高く熱中症のリスクも考えられることから、マスクの着用について改めて個人の判断に委ねることを周知した。

利用者様に検温や手指消毒の協力を継続して依頼した。

4 苦情受付

トイレのドアが壊れ、簡易的にカーテンをつけているが、カーテンがなかなか引くことができない。自分で閉めるために、七夕飾りに使った竹をもらい、竹の枝でカーテンレールの届かない所を引こうと思う。竹が欲しい。トイレのドア修理はいつなのか。

→ 令和6年8月修繕を完了した。

5 事故その他報告すべき事項

ヒヤリハット及びインシデントについて、報告書を作成し課題や再発防止策を職員間で共有することで、再発防止や重大事故の抑止に取り組んだ。

(1) 送迎後、車いすロックを解除しようとした際、ロックがはずれなくなる。

→ ロックが解除されなかったので、他の車いすに移動した。

(2) 送迎中に車いすロックがはずれ（原因は不明）、車いすが後ろに倒れそうになるが、添乗職員が車いすを受け止めて転倒を回避した。

→ ロック装置の修繕を完了した。

(3) 送迎中に利用者の足が車いすの下にあるロックスイッチに触れ、解除音と共に車いすロックが解除され1か所はずれてしまう。

→ すぐに車を停車させ、ロックをし直した。利用者の足の位置の確認を徹底することにした。